

(案)

資料 2

新潟市スポーツ推進計画
第 2 次「スポ柳都にいがた」プラン
実施計画(Ⅲ期)

(令和元年度 ～ 2 年度)

新潟市

— 目 次 —

1	はじめに	・・・P	2
2	基本方針と基本目標	・・・P	3
3	到達目標	・・・P	4
4	計画期間	・・・P	5
5	実施事業	・・・P	6～14
6	参 考		
	(1) 区ビジョンまちづくり計画（第3次実施計画抜粋）	・・・P	15～18
	(2) 指定管理者自主事業等	・・・P	19～24

- 1 はじめに この計画は、新潟市スポーツ推進計画 第2次「スポ柳都にいがた」プランの基本理念、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」の実現のため、具体的な事業や取り組みを示す、実施計画（Ⅲ期）です。

《 第2次「スポ柳都にいがた」プランの基本理念 》



2 基本方針と基本目標

(1) 健康スポーツ 生涯にわたるスポーツ活動を推進します。

子どもから高齢者、障がい者までが生涯にわたって、スポーツ・レクリエーションを通じて、健康で豊かな生活を営むことのできる取り組みを推進します。

(2) 競技スポーツ 競技力の向上を推進します。

新潟から世界へ羽ばたく選手を育成し、世界を目指すスポーツ文化の発信地になる夢を実現するため、競技力の向上を推進します。

(3) みるスポーツ みる機会、交流機会の拡大をはかります。

国際・全国規模の大会やナショナルチームの合宿等を誘致するとともに、地元プロスポーツチームとの連携を推進し、トップアスリートのプレイを見ることで感動と興奮を共有し、ふれあいや地域の交流を促進します。

(4) 支えるスポーツ スポーツを支える環境を構築します。

地域で気軽にスポーツに親しめる環境づくりを促進するとともに、スポーツ施設の将来的なあり方についての方針を検討します。

スポーツ情報ネットワーク・スポーツ医科学支援体制

スポーツ情報ネットワークとスポーツ医科学支援体制を充実します。

スポーツ情報の発信に努めるとともに医科学支援体制の充実を図ります。

- 3 到達目標 第2次「スポ柳都にいがた」プランの推進により、令和4年度までに市民のスポーツ実施率を65%（3人に2人が週1回以上運動する。）にすることを目指します。

**週1日以上スポーツをする
市民の割合を65%に↑↑**

《成人の週1日以上運動やスポーツの実施率》

※平成26年度「スポーツに関する市民意識調査」の結果より

※数値は%

年度	実績	目標値
H20年度	36.1	24.3
H23年度	32.6	拡充
H26年度	47.2	50.0
H27年度～34年度	—	65.0

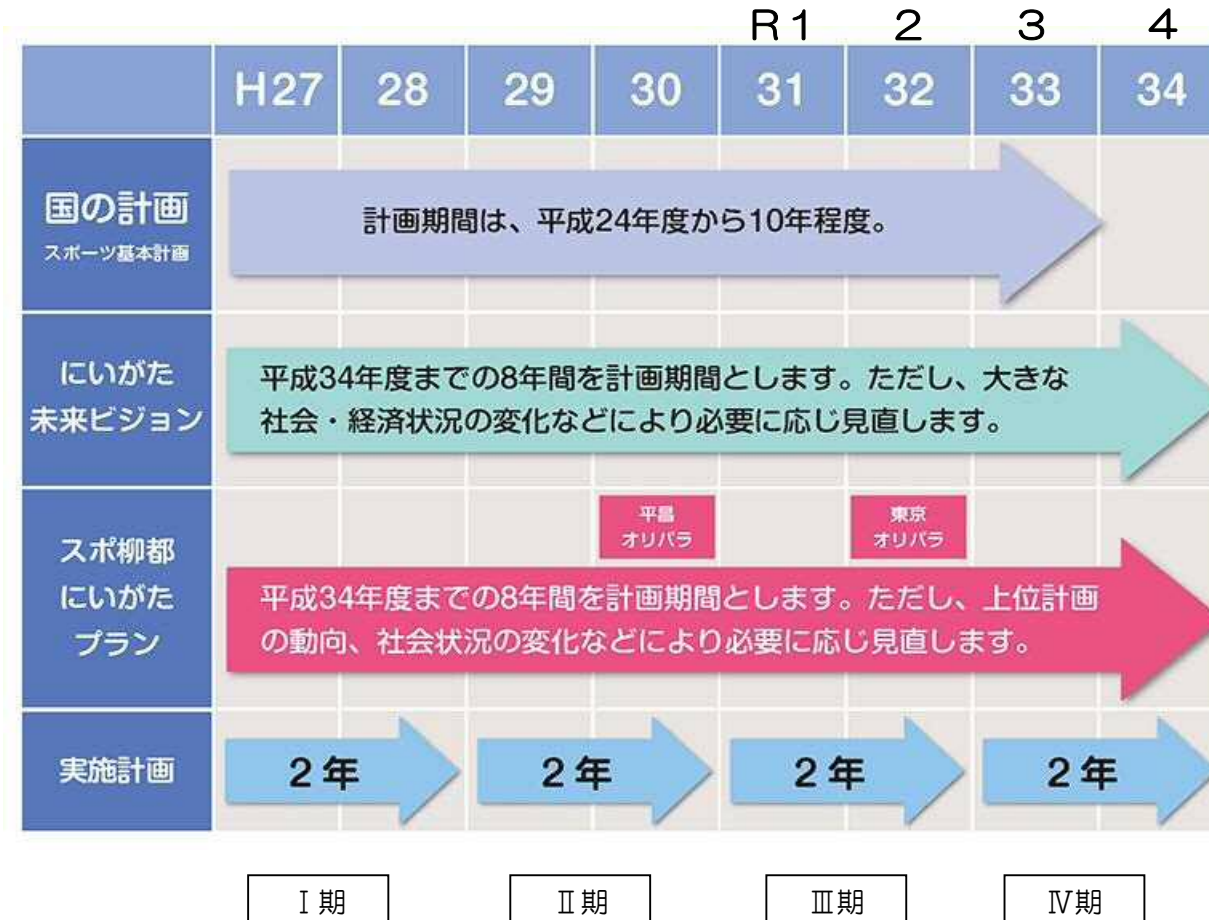
※主要他都市比較（政令市等）

名古屋市	58.4 (H23)
さいたま市	46.7 (H26)
広島市	31.1 (H21)
国	47.5 (H24)

※()内は調査年度

※平成30年度実績・・・34.0% ※平成30年度「食育・健康づくりに関する市民アンケート調査」の結果より

4 計画期間 平成27年度から28年度までをI期とします。



5 実施事業

(1) 健康スポーツ(生涯にわたるスポーツ活動を推進します)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
1	新潟シティマラソン	市民をはじめ国内外から集うランナーと市民との交流、健康づくりを促進し、また、政令市新潟の魅力発信や交流人口の拡大を目指し、本市の一大スポーツイベントを盛大に開催する。 種目：フルマラソン・ファンラン(11.0km)	エントリー者数 12,000人	エントリー者数 12,000人	スポーツ振興課
2	少年少女スポーツ大会	夏休み中における児童の育成健全を目的として、昭和40年に始まり、令和2年度で56回を迎える。大会を通じて心身の健康づくりと相互の親睦、コミュニケーション能力の育成が図られている。 種目：野球・サッカー・ミニバスケットボール・バレーボール	エントリーチーム数 野球：70チーム サッカー：80チーム ミニバス：140チーム バレー：30チーム	エントリーチーム数 野球：70チーム サッカー：80チーム ミニバス：140チーム バレー：30チーム	スポーツ振興課
3	早起き野球大会	早起き野球を通して、市民が積極的にスポーツに親しみ、スポーツ振興と相互の親睦を図ることにより、豊かな社会生活に寄与することを目的に開催する。 種目：1部・2部・3部・壮年1部・壮年2部 の計5種目	エントリーチーム数 140チーム	エントリーチーム数 140チーム	スポーツ振興課
4	新潟シティライド	自転車を有効に活用することで市民の健康の維持・増進とサイクリススポーツの普及・推進を目的に市内をサイクリングしながら、エイドステーションや給水所で新潟ならではの食を堪能できるイベントを開催する。 ・ロングライド(120km)上級者を対象 ・ミドルライド(70km)中級者を対象 ・ショートライド(33km)初心者を対象	エントリー者数 ロングライド：600人 ミドルライド：100人 ショートライド：50人	エントリー者数 ロングライド：600人 ミドルライド：100人 ショートライド：50人	スポーツ振興課
5	新潟ヒルクライム	西蒲区、岩室の魅力を全国に発信、地域の活性化を推進するとともに自転車による健康づくり、サイクリススポーツの振興を目的に、弥彦競輪場での1マイルタイムトライアルと岩室温泉をスタートし弥彦山スカイラインを麓から頂上まで自転車で駆け上がるヒルクライムの2種目で開催する。	エントリー者数 500人	エントリー者数 500人	スポーツ振興課
6	氷上スポーツ体験学習推進事業	新潟市アイスアリーナで小学生に氷上スポーツを体験させることで氷上スポーツ愛好者の底辺拡大を図るため、市内小学校の校外活動時のバス送迎に係る経費と施設利用料金を助成する。	実施校数 70校	実施校数 70校	スポーツ振興課

5 実施事業

(1) 健康スポーツ(生涯にわたるスポーツ活動を推進します)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
7	市民綱引き大会	綱引きを通じ、地域スポーツの振興と市民相互の親睦を図るとともに冬場の健康維持・増進を目的に気軽に参加できる種目として開催する。 ・一般の部(混成の部) ・小学生の部(高学年の部、低学年の部)	エントリーチーム数 一般の部:16チーム 小学生の部:50チーム	エントリーチーム数 一般の部:16チーム 小学生の部:50チーム	スポーツ振興課 スポーツ協会
8	健康・体づくりのつどい	家族そろって楽しめる健康・体づくりのイベントを開催し、運動の習慣化を目指す。 ・スポーツ少年団対抗リレー・体力測定・スポーツ教室等	参加者数 2,200人	参加者数 2,300人	スポーツ振興課 スポーツ協会
9	市民サッカー大会	2002年ワールドカップサッカーの新潟での開催機運醸成を目的にスタートした本大会は、サッカーを通じた健康の維持・増進と市民相互の親睦を図ることを目的に開催する。 種目:1部・2部・女性の部・壮年の部	エントリーチーム数 95チーム 参加者数 1,250人	エントリーチーム数 95チーム 参加者数 1,250人	スポーツ振興課 スポーツ協会
10	市民総合体育祭	春季と秋季の年2回、スポーツ協会加盟団体がスポーツの普及振興と競技力向上を目的に開催する。	開催種目数 春季:20種目 秋季:30種目	開催種目数 春季:20種目 秋季:30種目	スポーツ振興課 スポーツ協会
11	新潟県障がい者スポーツ大会開催事業	県内の障がいのある選手が、日頃鍛えたスポーツの技を競い、参加者の相互交流を図るため、全国障害者スポーツ大会の予選会となる「新潟県障害者スポーツ大会」を、新潟県とともに開催する。	参加者数 個人競技:6種目・750人 団体競技:5種目・270人	参加者数 個人競技:6種目・750人 団体競技:5種目・270人	スポーツ振興課

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
関係課等実施事業					
1	シニアはつらつにいがた総おどり事業	本市の踊り文化を生かして作成した「総おどり体操」について、体験会や指導者養成講座の開催、指導スタッフの派遣、希望者による「にいがた総おどり」など各種イベントに参加する。	体験会等参加者数 延7,700人	体験会等参加者数 延7,900人	高齢者支援課
2	全国健康福祉祭事業	にいがたねんりんピック等により団体・個人が新潟市代表として全国健康福祉祭(ねんりんピック)に参加する。	派遣人数 133人	派遣人数 138人	高齢者支援課
3	いきいき健康づくり支援事業	一人ひとりの目的に応じた筋トレプログラムと歩数目標を提供し、実施状況を見える化するとともに、無理なく安全に運動の継続ができるよう支援する。	参加者数 300人	事業廃止	保健所 健康増進課
4	ウォーキングチャレンジ事業(新規)	働き盛り世代の運動習慣定着を図るため、企業・事業所内でチームを組んで参加し、参加者自ら歩数を記録することを通して、歩く機会の増加や定着にチャレンジする。	制度の見直し(表彰対象など) 及び実施 参加事業所数:72事業所	実施 参加事業所数:87事業所	保健所 健康増進課
5	新潟市障がい者大運動会	障がいのある人もない人も一緒にスポーツやレクリエーションを行うことを通じ、障がいのある人の社会参加を促進し、障がいや障がいのある人への理解を深めるため「新潟市障がい者大運動会」を開催する。	参加人数 750人程度	参加人数 800人程度	障がい福祉課

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
関係課等実施事業					
6	学校施設開放事業	生涯スポーツの振興を図る目的に、学校教育に支障のない範囲で、市立の学校施設等(体育館、武道場、プレイルーム等)を開放する。	164校で実施 (小106・中56・東特支・明鏡高)	164校で実施 (小106・中56・東特支・明鏡高)	教育委員会 地域教育推進課
7	体力向上ジャンプアップ推進事業	各校の体力向上の取組の集約、情報提供	すべての小・中学校の取組を 学校別に集約し、情報提供	すべての小・中学校の取組を 学校別に集約し、情報提供	教育委員会 学校支援課
8	子供の体力向上指導者養成研修への体育教員派遣	独立行政法人教員研修センター主催の研修会に派遣参加し、各学校へ伝達する。	幼稚園、小・中学校から3名の 教員を派遣	幼稚園、小・中学校から3名の 教員を派遣	教育委員会 学校支援課
9	小学校幼稚園体育指導者研修会	各小学校幼稚園の代表者に子供の体力向上指導者養成研修の伝達を行う。	対象者 1回目52人(北区、東区、中央区、 江南区から各校1名以上) 2回目55人(秋葉区、南区、西区、 西蒲区から各校1名以上) 市立幼稚園10人	対象者 1回目52人(北区、東区、中央区、 江南区から各校1名以上) 2回目55人(秋葉区、南区、西区、 西蒲区から各校1名以上) 市立幼稚園10人	教育委員会 学校支援課
10	中学校保健体育指導者研修会	各中学校の代表者に子供の体力向上指導者養成研修の伝達を行う。	対象者29人(中央区、南区、西 区、西蒲区の学校から各校1名) ※中等含む	対象者28人(北区、東区、江南 区、秋葉区の学校から各校1名)	教育委員会 学校支援課
11	中学校柔道実技講習会	武道必修化に伴い、柔道の安全な指導法について講習を行う。	対象者28人(北区、東区、江南 区、秋葉区の学校から各校1名)	対象者29人(中央区、南区、西 区、西蒲区の学校から各校1名) ※中等含む	教育委員会 学校支援課

(2) 競技スポーツ(競技力の向上を推進します)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
1	ジュニア強化事業	<p>ジュニア強化事業 ・本市におけるジュニア層の競技力向上を目的に、ジュニア強化実施団体に支援を行う。 (強化練習・強化合宿等への助成、体育施設使用料の免除)</p> <p>氷上スポーツ育成事業 ・氷上スポーツの競技力向上を目的に、競技団体と連携し実技講習会や講習会を開催する。</p> <p>にいがたスーパージュニア育成事業 ・新潟からオリンピックなど国際大会で活躍し世界へ羽ばたく選手を育成するため、加盟競技団体と連携し、ジュニア世代(小・中・高校生)を対象とした強化事業を実施する。</p>	<p>ジュニア強化事業実施数 27団体 氷上スポーツ育成事業実施数 3団体 にいがたスーパージュニア 育成事業数 3事業</p>	<p>ジュニア強化事業実施数 27団体 氷上スポーツ育成事業実施数 3団体 にいがたスーパージュニア 育成事業数 3事業</p>	スポーツ振興課 スポーツ協会
2	スポーツ指導者講習会	本市の競技力の向上を図るため、ジュニア強化に携わる指導者や関係者など市民を対象とした講習会を開催する。	講習会開催数 2回 100人	講習会開催数 2回 100人	スポーツ振興課 スポーツ協会
3	国際大会・全国大会等出場者への激励金支給	新潟市を代表して、国体及び海外での国際大会に出場する選手、監督等に対して激励金を支給する。全国大会(日本体育協会加盟団体主催)に出場する小・中・高校生に激励金を支給する。 国や公共団体が主催する障がい者全国大会等の参加者に激励金を支給する。	実施	実施	スポーツ振興課
4	全国障がい者スポーツ大会選手派遣事業	国民体育大会直後に開催される「全国障害者スポーツ大会」に新潟市を代表として出場する選手の派遣を行う。また、障がい者スポーツの競技力向上や普及促進を図るため、「全国障害者スポーツ大会」に派遣する新潟市選手の育成・強化を図るとともに、障がい者の社会参加を促進する。	個人競技 18人	個人競技 18人	スポーツ振興課
5	「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツ推進事業(新規)	共生社会の実現に向け、また、障がい者が自主的かつ積極的にスポーツに取り組むきっかけや競技力の向上及び障がいの理解促進のため、パラリンピアンによる講演会や障がい者スポーツの体験会を開催する。併せて、障がい者スポーツのナショナルチームによる合宿を誘致・支援する。	講演会・体験会の参加者数 100人	講演会・体験会の参加者数 100人	スポーツ振興課

(3)みるスポーツ(みる機会、交流機会の拡大をはかります)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
1	ドキドキ・ワクワクスポーツふれあい促進事業	小・中学生を対象にプロスポーツ選手と接する機会を設け、生涯にわたってスポーツに親しみ楽しむことができる豊かな心と体を育む。 (サッカー教室の開催。サッカー、野球、バスケットボールの試合に親子観戦招待を実施。)	サッカー教室参加者数 300人 サッカー指導者派遣数 94人 サッカー観戦招待者数 7,200人 野球観戦招待者数 122組 バスケットボール観戦招待者数 90組	サッカー教室参加者数 300人 サッカー指導者派遣数 94人 サッカー観戦招待者数 7,200人 野球観戦招待者数 122組 バスケットボール観戦招待者数 90組	スポーツ振興課
2	プロ野球招致推進事業	官民が一体となった「プロ野球新潟招致委員会」により、プロ野球公式戦を招致することで、スポーツの振興や交流人口の拡大・地域活性化、本市を全国にアピールすることができる。プロ野球の観戦機会を提供するとともに、開催気運醸成のため、プロ野球監督や選手〇Ｂによるトークイベント等を開催する。	プロ野球公式戦開催数 2試合	プロ野球公式戦開催数 2試合	スポーツ振興課
3	大会、合宿等誘致の推進	トップレベルの技に市民が触れる機会を提供することでスポーツの振興や、来訪者によるいがたの魅力を発信することで交流人口の拡大や地域活性化を図るため、国際・全国規模の大会や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会など様々な国際大会におけるナショナルチーム事前合宿を誘致する。	国際大会数 2 全国大会数 7 ナショナルチーム合宿数 2	国際大会数 2 全国大会数 7 ナショナルチーム合宿数 3	スポーツ振興課 文化・スポーツコミッション
4	氷上スポーツイベント開催事業	新潟市アイスアリーナにおいて、国内のトップスケーターや県内選手によるフィギュア演技発表会等を開催することで、トップアスリートの技術に触れる機会を提供するとともに、市民が氷上スポーツを行うきっかけをつくる。	イベント参加者数 784人	イベント参加者数 784人	スポーツ振興課
5	オリンピックムーブメント事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、市内におけるオリンピックムーブメントの普及・啓発、大会の機運醸成をはかるため、ジョギングを中心とした「オリンピックデーラン」や「スポーツ教室」など、オリンピアンと市民が直接ふれあって交流するイベントを開催する。	参加者数 1,000人	参加者数 1,000人	スポーツ振興課 文化・スポーツコミッション
6	国際ユースサッカーin新潟の開催	競技力向上と国際交流を目的に開催するU-17代表の国際大会。平成9年度から開催されており、令和元年度で第23回大会となる。海外2チーム、日本代表、新潟選抜の4チームによる総当たり戦で競われる。	開催回数 1回	開催回数 1回	スポーツ振興課
7	日韓交流少年サッカーの開催	日韓の小学生世代における国際交流と競技力の向上を目的に開催。平成12年度から開催されており、令和元年度で17回目となる。1年ごとに相互で行き来しており、韓国蔚山市サッカー協会と新潟市サッカー協会の相互交流が図られている。	交流回数 1回	交流回数 1回	スポーツ振興課

(4)支えるスポーツ(スポーツを支える環境を構築します)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
1	スポーツ施設の管理運営・整備	スポーツの普及振興を図り、市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、本市が設置するスポーツ施設の管理運営を行う。また、スポーツ施設の運営が円滑に行われるよう必要な補修工事を行う。	施設利用者数 4,000,000人	施設利用者数 4,000,000人	スポーツ振興課
2	スポーツ施設の整備・改修方針の検討	スポーツ施設の維持管理に必要な経費が増大しているほか、昭和39年開催の新潟国体に合わせて整備された施設など老朽化が進んでいる施設もあり、大規模な改修や更新、施設の集約化を計画的に行う必要があることから、スポーツ施設の整備・改修方針の検討に取り組む。	集約化方針の検討 全体的な方針の決定	集約化方針の検討 個別施設設計書の策定	スポーツ振興課
3	スポーツと音楽功労者表彰事業	スポーツと音楽芸能の振興及び発展を目的に、功績が顕著な個人または団体を表彰する。	実施	実施	スポーツ振興課 文化政策課
4	スポーツ推進委員の活動推進	スポーツ振興会(地域の実情にあわせ小学校区や中学校区単位、地区単位の市内全域に76組織が活動している)など地域におけるスポーツ活動の企画・調整を担い、また新潟シティマラソンや綱引き大会など全学的なスポーツ事業における推進役であるスポーツ推進委員(各小学校区に数名が配置されており、平成31年4月現在272名が活動)の資質向上を目的に、各種研修会を開催する。	研修会開催数 2回 参加者数 250人	研修会開催数 2回 参加者数 250人	スポーツ振興課
5	スポーツ振興会の育成・支援	地域での「生涯にわたるスポーツ活動の推進」のかなめであるスポーツ振興会において、組織の中心的な役割を担うスポーツ推進委員等を対象に、資質向上や的確な能力を身に付けるための研修会を開催するなどスポーツ振興会の育成・支援を行う。	研修会開催数 1回 参加者数 160人	研修会開催数 1回 参加者数 160人	スポーツ振興課
6	スポ柳都にいがた指導員養成研修会	子ども達がスポーツ・レクリエーションを通じ、豊かな心を育み、生涯に渡って身体を動かすことのできる楽しさや、喜びを提供できる指導者・支援者としての資質の向上を目的に開催する。 ・研修会の受講を少年少女スポーツ大会(野球・サッカー・ミニバスケットボール・バレーボール)に参加するための条件とする。(平成27年度大会より)	参加者数 100人	参加者数 100人	スポーツ振興課
7	スポーツボランティアの育成	新潟シティマラソンをはじめ各種スポーツイベントに必要な人材を発掘・養成する。	シティマラソン学生・企業 ボランティア数 500人	シティマラソン学生・企業 ボランティア数 500人	スポーツ振興課

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
関係課等実施事業					
1	スポーツ少年団の育成	スポーツ少年団の普及育成及び活性化を図り、青少年の健全育成に資するため、登録業務や大会等の事業を実施する。	登録団体数 125団体	登録団体数 125団体	スポーツ協会
2	未来ポイント (スマートウエルネスシティの推進)	健康づくり行動への動機づけと継続を支援するインセンティブ制度。 健康づくりに関する講演会やイベント、また体育施設の個人利用で、市共通商品券またはバス乗車ポイントに交換できる「未来ポイント」をバスICカードやおサイフケータイにポイントを付与する。	参加者数 16,000人	参加者数 令和元年度参加者数以上	保健所 健康増進課
3	公共交通の強化及び利用促進 (スマートウエルネスシティの推進)	過度な自動車利用から公共交通利用への転換を図り、公共交通利用による外出機会の増加を促す施策を展開する。	実施	実施	都市交通政策課
4	自転車利用環境の整備 (スマートウエルネスシティの推進)	歩行者の安全確保、自転車の交通事故の削減、環境にやさしく健康にも良い自転車利用の促進を目的に、自転車走行空間の整備を延伸する。	自転車走行空間整備の延伸 (目標延長L=20.0km)	自転車走行空間整備の延伸 (目標延長L=8.0km)	土木総務課

(5) スポーツ情報ネットワーク・スポーツ医科学支援体制(スポーツ情報ネットワークとスポーツ医科学支援体制を充実します)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
スポーツ振興課実施事業					
1	目指せオリンピック！医科学サポート事業	にいがたスーパージュニア育成事業(柔道・ボクシング・バドミントン)の実施にあわせて強化現場にスポーツトレーナー等を派遣し、傷害予防やコンディショニング調整、効果的なトレーニング指導を行うことで、選手のスポーツ活動を強化、サポートする。	スポーツトレーナー派遣 競技団体数 3団体 (柔道・ボクシング・バドミントン)	スポーツトレーナー派遣 競技団体数 3団体 (柔道・ボクシング・バドミントン)	スポーツ振興課 スポーツ協会
2	公共予約システムの運用	市民がいつでも気軽にスポーツ施設を利用できるよう、インターネットによる施設予約システムの充実・運用を図る。	システム利用件数 30,000件	システム利用件数 30,000件	スポーツ振興課 指定管理者
3	スポーツ振興課ホームページ	スポーツに関する施設、大会・イベント、団体などの情報について、市民への情報提供を行う。	アクセス数 1,000,000件	アクセス数 1,000,000件	スポーツ振興課

6 参 考

(1)区ビジョンまちづくり計画(第2次実施計画掲載事業)

北区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
生涯スポーツの振興事業	<p>スポーツ・レクリエーションを通じ健康で明るく活力ある生活を送れるようなスポーツ事業を体育施設において展開し利用の促進を図るとともに、各団体の活動についてもホームページや区だよりを通じ、広く周知を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブを中心とした各種スポーツ活動支援 ・区スポーツ協会・地区スポーツ振興会・スポーツ少年団等の大会・教室等への活動支援 ・体育施設の計画的な修繕による環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりで活動団体紹介(24回/年) ・補助金による活動支援 ・施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区だよりで活動団体紹介(24回/年) ・補助金による活動支援 ・施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施。 	北区産業振興課
北区総合スポーツ事業	<p>種目別スポーツ大会やスポーツイベントなど、一体感を感じられる大会の実施や、北区の自然に親しみながら歩くウォーキングイベントの開催など、区民が気軽に楽しみ、スポーツを愛好できる機運を醸成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合開会式開催 ・北区で活動するスポーツ団体の大会の同時開催 ・区民が気軽に親しめるスポーツイベント・体験会等の開催 ・北区元旦歩こう会の開催 	<p>スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦開催、北区元旦歩こう会開催 参加者2,500人以上</p>	<p>スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦開催、北区元旦歩こう会開催 参加者2,500人以上</p>	北区産業振興課

東区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
スポーツイベント事業	<p>区民が気軽に参加できるスポーツ事業を開催します。また、スポーツ振興会やスポーツ推進委員との連携を図り、区民がスポーツに親しめる環境づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングイベントの開催 ・東区冬季大運動会の開催(スポーツ振興会などと共催) 	実施	実施	東区地域課
生涯スポーツ支援事業	<p>生涯スポーツ活動を推進し、スポーツ振興会、スポーツ推進委員との連携を図りながら、区民がスポーツに親しめる環境づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興会の活動支援 	実施	実施	東区地域課
体育施設の管理運営	<p>体育施設の指定管理者との連携を図りながら、子どもから高齢者まで誰もが気軽に体育施設を利用できる事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設の管理運営 	実施	実施	東区地域課

中央区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
地域のお宝！再発見事業	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	・「まち歩き」参加者数 700人 ・参加者へのアンケート結果で「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持って」と回答した人の割合 80%以上	・「まち歩き」参加者数 700人 ・参加者へのアンケート結果で「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持って」と回答した人の割合 80%以上	中央区地域課

江南区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
スポーツに親しむ機会の創出	ランニングやウォーキングなど身近に取り組めるスポーツや、年齢・経験を問わず誰もが参加できるニュースポーツ(フロアカーリング)などのイベントを実施し、区民がスポーツに親しむ機会を創出します。	・健康ランニングセミナー ・江南区健康ウォーク ・フロアカーリング交流会(含、親善大会)等の実施	・健康ランニングセミナー ・江南区健康ウォーク ・フロアカーリング交流会(含、親善大会)等の実施	江南区産業振興課
地区スポーツ振興会補助事業	江南区内の各地域性に合わせ、より地域に身近なスポーツの事業展開を図ることで、地域のスポーツ振興・活性化を推進する区内の地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会(亀田・大江山・曾野木・東曾野木・両川・横越)の支援	地区スポーツ振興会(亀田・大江山・曾野木・東曾野木・両川・横越)の支援	江南区産業振興課
区スポーツ協会連携事業	生涯にわたるスポーツ活動を広くPRし普及活動を行うことで、区内のスポーツ人口の拡大を図ります。また、区スポーツ協会加盟団体等へスポーツの国際大会等出場者激励金制度や区スポーツ協会スポーツ表彰をPR・実施することで競技力の向上に資するとともに、区内の優秀な競技者・指導者の把握に努めます。	・区HP等による区内のスポーツ少年団等紹介 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・スポーツの国際大会等出場者激励金制度のPR	・区HP等による区内のスポーツ少年団等紹介 ・区スポーツ協会スポーツ表彰式の開催 ・スポーツの国際大会等出場者激励金制度のPR	江南区産業振興課

秋葉区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
総合体育館管理運営	教室・講習会等を開催し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	実施	実施	秋葉区地域総務課
地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	実施	実施	秋葉区地域総務課
各種教室開催事業	健康づくりを基本に、生涯スポーツの普及に取り組みます。 (レクリエーション事業実施)	実施	実施	秋葉区地域総務課
少年サッカー大会開催事業	新潟県少年サッカー5年生大会を実施します。	実施	実施	秋葉区地域総務課
少年野球教室開催負担金	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	実施	実施	秋葉区地域総務課

南区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
体育施設の利用促進	生涯を通じてスポーツを楽しみ区民が健康で充実した生活をすごせるよう、施設の利用環境の維持に努めます。	・自主事業の実施による体育施設等利用者数年間 延べ313千人以上	・自主事業の実施による体育施設等利用者数年間 延べ313千人以上	南区地域総務課
健康づくりや世代間交流、地域間交流の推進	ウォーキングやカーリングイベントなどの事業を活用し、健康づくりに寄与しながら、世代間交流や地域間交流を進め、ひととまちを元気にします。	・ウォーキング大会の開催参加申込者数165人以上 ・フロアカーリング大会の開催年2回開催 参加申込者数350人以上 ・白根ハーフマラソン大会の開催参加申込者数2,000人以上	・ウォーキング大会の開催参加申込者数165人以上 ・フロアカーリング大会の開催年2回開催 参加申込者数350人以上 ・白根ハーフマラソン大会の開催参加申込者数2,000人以上	南区地域総務課
スポーツ人口の底辺の拡大	体育スポーツ協会などと連携して、青少年のスポーツ大会の開催や支援を行い、スポーツ人口の底辺拡大や競技力の向上へ繋がります。	少年少女親善スポーツ大会の開催参加者数410人以上	少年少女親善スポーツ大会の開催参加者数410人以上	南区地域総務課

西区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
西区スポーツ健康プロジェクト	区民の継続したスポーツ・運動を推進、サポートし、一人でも多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらおうとともに、事業を通じ区民の交流の場を創出します。 ・西区ウォークや運動(スポーツ)教室開催	スポーツ教室等の開催 計9事業開催	スポーツ教室等の開催 計9事業開催	西区地域課
区スポーツ振興関係団体連携事業	区スポーツ振興会・スポーツ推進委員連盟西区協議会等と協力しながら区内のスポーツ振興を図ります。 ・スポーツ振興会への補助金交付 ・スポーツ推進委員連盟西区協議会自主研修会への協力	実施	実施	西区地域課

西蒲区

事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
		R1	R2	
にしかんスポーツサポート事業	各種のスポーツ・レクリエーション団体の活動支援、各種競技のジュニア育成、各種講習会の開催支援を目的に、スポーツ関係団体が開催する講習会や教室などへの講師派遣を行います。	講師派遣 4件以上	講師派遣 4件以上	西蒲区地域総務課
	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、スポーツに親しむ機会を提供します。	教室参加者数 50人以上	教室参加者数 50人以上	西蒲区地域総務課
西蒲区スポーツ大会開催等事業	区内のスポーツ振興と一体感醸成を目的として、スポーツ大会、講習会の運営に必要な経費について補助金を交付します。	事業啓発 交付件数 13件以上	事業啓発 交付件数 13件以上	西蒲区地域総務課
スポーツ振興会事業	新潟市スポーツ推進委員連盟が実施する事業のほか、各地区スポーツ振興会が開催する大会や教室へスポーツ推進員が参加し運営補助などを行います。	各地区スポーツ振興会が開催する 事業への補助金交付	各地区スポーツ振興会が開催する 事業への補助金交付	西蒲区地域総務課

(2)指定管理者自主事業等

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
1	各種スポーツ教室の開催・充実	体育施設での子ども水泳教室、親子水泳教室、親子体操教室、子ども体操教室、中高年齢者向け健康教室、中高年齢者向け水中健康教室など、子どもの体力向上プログラムから生活習慣病予防や高齢者の健康増進・運動のきっかけづくりを目的とした各種スポーツ教室を開催する。	教室数:1,500教室 延べ参加者230,000人 ※新潟市開発公社主催分	教室数:1,500教室 延べ参加者230,000人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
2	体育施設の託児所の設置充実	子育て期の保護者の健康増進を支援するため、一部体育施設のスポーツ教室時等に参加者向けに臨時的に開設しており、さらに増設に向けた工夫研究を進めていく。	1施設 1教室 参加者数 10人 ※新潟市開発公社主催分	1施設 1教室 参加者数 10人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
3	リレーフルマラソンin新潟市陸上競技場	ランニングを通じた健康増進と事故の記録への挑戦、地域の連帯感や活力の増進など、地域社会の活性化を目的として、仲間や親子と楽しく気軽に参加でき「スポーツの楽しさ」を味わうことができるイベントを開催する。 1周400mのトラックをたすきリレーし、チームとして42.195km(105周+195m)を完走する。	40チーム 350名 ※新潟市開発公社主催分	40チーム 350名 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
4	国士舘大学男子新体操演技発表会	国内最高レベルの男子新体操演技発表会を通じて市民の皆様に「みるスポーツ」を提供し、スポーツの素晴らしさ・楽しさを味わってもらうとともに、普段体育施設を利用されない方にも施設に足を運ぶ機会を設けることで、スポーツ振興へと繋げる。	観覧者数 1,500人 ※新潟市開発公社主催分	観覧者数 1,500人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
5	車椅子バスケットボール体験	障がい者スポーツへの興味・関心の向上を目的とし、2020東京パラリンピック競技大会正式種目である車椅子バスケットボールを小学生に体験してもらう。	小学4～6年生 40名 ※新潟市開発公社主催分	小学4～6年生 40名 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
6	体力測定&メニュー作成	筋力・柔軟性・持久力等を測定し、その結果から個人に応じた運動プログラムを作成する。	8施設 400人 ※新潟市開発公社主催分	8施設 400人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
7	スポーツメディカルカウンセリング	体育施設において、スポーツによる怪我や痛み等の悩みに専門の医師、理学療法士が問診・指導を行う。	1施設 20人 ※新潟市開発公社主催分	1施設 20人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
8	卓球大会	各施設開催の卓球教室参加者を対象に教室で磨いた技術を試す機会を提供し、より一層の利用促進を図るとともに、卓球教室参加者が一同に集い、参加者同士の交流を深め、卓球の普及振興と健康増進に寄与することを目的とする。	1施設 180人 ※新潟市開発公社主催分	1施設 180人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
9	着衣泳講習会	少しでも水難事故による犠牲者が減少するよう自分の身を守る「着衣泳」を広く市民に周知し、体験してもらう。	3施設 50人 ※新潟市開発公社主催分	3施設 50人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
10	水球体験会	オリンピック種目である水球をリオ五輪出場選手指導のもと体験することにより、東京五輪に向けて、水球競技の普及・振興を図る。また、水泳、プールについて今まで以上に関心を深め、公共プール施設に足を運んでもらう一助とする。	1施設 20人 ※新潟市開発公社主催分	1施設 20人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
11	フラダンス発表会	各施設開催のフラダンス教室参加者を対象に年に1度発表の場を提供し、日ごろの成果を披露してもらう。教室参加者のモチベーション向上につながり、運動の継続につながる。また、一般の方にも観覧してもらうことで「見る」ことから「動く」ことへの行動の変容も期待できる。	1施設 150人 ※新潟市開発公社主催分	1施設 150人 ※新潟市開発公社主催分	指定管理者 (新潟市開発公社)
12	バレーボール教室&いのちの教室(新規)	「スポーツと安全」をテーマに、国民安全の日になんだ安全普及イベントを行い、市民にスポーツを通じた安全管理意識を啓発する。 今回は、大山未希さんを講師に招き、小学生を対象にしたバレーボール教室を開催します。また、AEDなど救命活動普及のため「いのちの教室」を開催し、安全にスポーツを楽しむよう知識と技術を伝達する。	参加者 100名 ※新潟市開発公社主催分	開催なし	指定管理者 (新潟市開発公社)
13	女性のためのLife upセミナー 岡部友講演会 & 美尻トレーニング(新規)	20代から40代女性のスポーツ実施率が低いとスポーツ庁の調査で明らかになっております。そこにターゲットを絞り、スポーツ(運動)の必要性、効果を認識していただき、今後の生活の一部に取り入れていくきっかけとなるよう開催する。 筋トレを通じて自分に自信をつける方もいるほど、筋トレは自己啓発ツールとして人気です。ただ痩せてキレイになるだけでなくトレーニングの過程でマインドを強化した『自立女子』を目指すべく、現在女性専用パーソナルトレーナーとして活躍し、TVでも注目を集める岡部友さんによる講演会とトレーニング実技となります。	参加者 200名 ※新潟市開発公社主催分	開催なし	指定管理者 (新潟市開発公社)
14	総合型地域スポーツクラブ事業の質的な拡充	総合型地域スポーツクラブの①複数種目の中から(多種目)、②子供から高齢者までが(多世代)、③それぞれの志向、レベルに応じた(多志向)スポーツ活動に参加できるという特徴を生かし、誰もが気軽にスポーツに親しめるよう定期的・継続的に各種スポーツ教室を開催するとともに、地域の人々、組織や団体と協力・連携して、地域のスポーツを支える仕組みを充実させる。	教室数:73 延べ参加者37,500人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	教室数:75 延べ参加者38,000人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)
15	各種大会の開催	スポーツ愛好者相互の交流親睦と競技力・チーム力向上を図ることを目的として、少年野球大会、ミニバスケットボール大会、グラウンドゴルフ大会等を開催する。	エントリー数 少年野球大会:100人 ミニバス大会:100人 グラウンドゴルフ大会:100人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	エントリー数 少年野球大会:100人 ミニバス大会:100人 グラウンドゴルフ大会:100人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)
16	体育施設の利用講習会・体験会	体育施設を安全かつ定期的に活用してもらうことを目的として、施設をまったく利用したことがない方を対象に、施設の利用方法や運動器具の使い方、正しい運動方法を説明する。	対象者 225人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	対象者 225人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)
17	ウォーキングセミナー	誰でも手軽に簡単に始められるウォーキングについて、健康運動指導士が、ウォーキングのフォームや正しい運動方法をわかりやすく説明し、運動の習慣化を目指す。	対象者 60人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	対象者 60人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)
18	学校体育・部活動のサポート	運動が苦手な子供の「苦手意識」を払しょくし、「運動好き・体育好きな」子供を育てる一助になることを目的に、小学校の体育授業・体育的行事のスケジュールに沿って、走り方教室、マット運動教室等を開催する。また、部活引退後も継続して運動が行える環境をサポートするため、中高生が参加できる各種運動教室を用意する。	対象者 100人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	対象者 100人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)
19	体力測定会	現在の体力を把握し、計画的に健康・体力の維持増進に役立てる。	対象者 60人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	対象者 60人 ※ハビスカとよさか&アイビス技建 共同事業体主催分	指定管理者 (ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
20	氷上スポーツ教室	◇スケート教室 初心者～中級者を対象とした、レベル別・年齢別に計10クラス開設し実施。 その他年1回の発表会の開催や、有名スケーターを講師に招いてのスケート教室を開催。 ◇カーリング教室 初心者～中級者を対象に、カーリングのルール説明・基礎から学んでもらい、大会出場を目指す。	延べ参加者数 6,083人 ※新潟パティネレジャー主催分	延べ参加者数 6,100人 ※新潟パティネレジャー主催分	指定管理者 (新潟パティネレジャー)
21	スポーツ(スクール・セミナー)事業(新規)	3ヶ月を1期(一部のプログラムは不定期)として年間を4期に分け、主に活動地域の人々に対して、スポーツや健康づくり運動を実践するための機会と最新のエビデンスに基づいた指導を提供し、子どもから高齢者までの各ライフステージに応じたスクールを開催します。	目標回数:1,230コマ以上 目標延べ参加者:13,799人 ※横越総合体育館運営グループ主催分	目標回数:1,230コマ以上 目標延べ参加者:13,799人 ※横越総合体育館運営グループ主催分	指定管理者 (横越総合体育館運営グループ)
22	スポーツ(地域活動)事業(新規)	地域の団体と連携し、スポーツやフィットネス関連のイベントおよびセミナーを横越総合体育館および江南区内各所で実施します。	目標回数:33コマ以上 目標延べ参加者:762人以上 ※横越総合体育館運営グループ主催分	目標回数:33コマ以上 目標延べ参加者:762人以上 ※横越総合体育館運営グループ主催分	指定管理者 (横越総合体育館運営グループ)
23	スポーツ(トレーニングルーム指導)事業(新規)	効率良く継続的にトレーニングをおこなっていただくために、スタッフ(有資格者)によるマンシンの取扱い・アドバイスを無料でおこないます(事前予約)。	目標回数:106コマ以上 目標延べ参加者:116人以上 ※横越総合体育館運営グループ主催分	目標回数:106コマ以上 目標延べ参加者:116人以上 ※横越総合体育館運営グループ主催分	指定管理者 (横越総合体育館運営グループ)
24	あたま・からだ・いきいき体操	いつまでも自分の脚で元気に歩くことを目的として、月1回高齢者向けに「あたま・からだ・いきいき体操」の無料プログラムを実施する。 場所:新津武道館 対象:65歳以上(運動制限のない方) 参加費:無料	延べ参加者数 100人 (各月1回:20名) ※あきはKCKライフパートナーズ主催分	—	指定管理者 (あきはKCKライフパートナーズ)
25	各種スポーツ教室実施	子供のダンス・バレエ教室・大人ヨガ、フラダンス教室・健康体操教室など、子供から高齢者まで広い年齢層に運動する機会を提供する。 場所:秋葉区総合体育館	延べ開催教室数 420クラス 延べ参加者数 6500人 ※あきはKCKライフパートナーズ主催分	—	指定管理者 (あきはKCKライフパートナーズ)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
26	少年野球大会(新人大会)	小学校5年生以下で編成する秋葉区内学童野球チームによる少年野球大会を開催することにより、スポーツを通じて子どもたちの心身の健全育成と、相互の親睦を図る。	開催回数:1回 エントリーチーム数:7チーム ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催分	開催回数:1回 エントリーチーム数:7チーム ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (秋葉区スポーツフィールド運営グループ)
27	ニュースポーツ振興交流会	健康スポーツ、みるスポーツ、支えるスポーツの3つを柱に、指定管理者・公民館・新潟市スポーツ推進委員・地元スポーツ振興会・施設利用団体が連携した実行委員会形式で開催するスポーツイベント。スリッパ卓球は専用ラケットとラージボールを用いて、また、アジャタは専用用具を用いて未就学児から高齢者までの全年齢を対象としたレクリエーション卓球大会を開催する。小須戸小学校3年PTAとタイアップした親ニュースポーツ交流会開催 <会場:小須戸体育館>	開催回数:2回 エントリー数:200人 ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催分	開催回数:2回 エントリー数:200人 ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (秋葉区スポーツフィールド運営グループ)
28	ジュニア卓球教室(新規)	小学校4年生から中学校2年生までを対象としたジュニア卓球教室を開催 小須戸地区では、バドミントン、バスケット、サッカーをする少年団や教室があるが卓球をする教室が無い為、卓球に興味のある子供たちの為に卓球教室を開催しスポーツに親しみを持っていたく。	開催回数:20回 述べ参加人員 200人 ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催	開催回数:20回 述べ参加人員 200人 ※秋葉区スポーツフィールド 運営グループ主催	指定管理者 (秋葉区スポーツフィールド運営グループ)
29	各種スポーツ教室の開催・充実	体育施設での小学生運動教室、小学生水泳教室、親子水辺の安全教室、中高齢者向け健康教室、大人向けのヨガ教室など、子どもの体力向上プログラムから生活習慣病予防や高齢者の健康増進・運動のきっかけづくりを目的とした、各種スポーツ教室及び運動体験・健康チェック等を開催する。	延べスポーツ教室数:40教室 延べ参加者:850人 延べ運動体験等:4事業 延べ参加者:100人 ※新潟ビルサービス主催分	延べスポーツ教室数:40教室 延べ参加者:850人 延べ運動体験等:4事業 延べ参加者:100人 ※新潟ビルサービス主催分	指定管理者 (新潟ビルサービス)
30	南区スポーツフィールドカップ	スポーツを通じて子供たちの身心の健全育成を図り、相互の親睦を目的として開催する。少年野球チームにて予選、準決勝、3位決定戦、決勝戦を行う。	エントリー数 7チーム 140人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	エントリー数 7チーム 140人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (南区スポーツフィールド運営グループ)
31	少年野球教室	白根野球場の周知と野球人口の増加、技術の向上を図るためで開催する。野球の基礎、守備、バッティング指導を行う。	参加者数 100人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	参加者数 100人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (南区スポーツフィールド運営グループ)
32	かけっこ教室	運動のきっかけとなり、体を動かす楽しさを感じてもらうために開催する。走りの基本、フォームを学び、指導後タイムを計り、指導前のタイムと比較する。	参加者数 30人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	参加者数 30人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (南区スポーツフィールド運営グループ)
33	ノルディックウォーキング教室	ポールを使った簡単な歩行運動を野球場の周辺や多目的広場にて行う。	参加者数 30人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	参加者数 30人 ※南区スポーツフィールド 運営グループ主催分	指定管理者 (南区スポーツフィールド運営グループ)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
34	スポーツ(セミナー)事業	ノルディックウォーキングを通じて健康増進を支援することを目的として年に数回実施。基本動作からレベルアップまで正しい技術を習得してもらうため有資格者が指導する。	開催回数:年12回 延べ参加人数:180人 ※みどり森運動公園体育施設 運営グループ主催分	開催回数:年12回 延べ参加人数:180人 ※みどり森運動公園体育施設 運営グループ主催分	指定管理者 (みどり森運動公園体育施設運営グループ)
35	スポーツ(地域活動)事業	・地域の競技団体と連携しナイターリーグ・中学生野球教室を実施する。 ・区内の公民館、保育園、子育て支援団体を対象に親子運動遊び教室を区内各所で実施する。	開催回数:年30回 延べ参加人数:1,000人 ※みどり森運動公園体育施設 運営グループ主催分	開催回数:年30回 延べ参加人数:1,000人 ※みどり森運動公園体育施設 運営グループ主催分	指定管理者 (みどり森運動公園体育施設運営グループ)
36	ヒップホップダンス教室	ヒップホップダンスを通して体を動かす楽しさを伝え、運動不足の解消、健康増進を図る。経験豊富な講師が指導することにより、より一層ヒップホップの楽しさが伝わり、参加者の増加を図る。誰でも気軽に参加でき、地域住民の交流の場となる。園児から中学生を対象として、ストレッチ、簡単なステップ等で体の柔軟性やコーディネーション能力を高め、ヒップホップダンスを楽しむ。	参加者数 20人 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)
37	バスケットボールスクール	潟東地域はバスケットボールを行う環境が少なく、地域発展の為、バスケットボールの技術上達を目指し、基礎体力、俊敏性の強化を行う。	参加者数 20人 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)
38	エンジョイフットサル	フットサルを通じてスポーツ文化を広めることによって、体育館やサッカー場の利用者増加を図る。様々な世代が参加することによって、地域コミュニティの拡大を図る。地域住民の交流の場、健康増進の場として地域に貢献する。年齢・性別を問わずコーディネーション、ボールフィーリング等当日の参加者にあった練習内容でフットサルを楽しむ。	参加者数 15人 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)
39	お花でにこにこプロジェクト	潟東サルビアサッカー場の花壇に、かたひがし保育園の園児にサルビアを植えてもらい、サルビアサッカー場にてサッカー教室を行う。	参加者数 40人 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)
40	サルビアフェスティバル	夏休み期間中を利用し、日頃交流できない新潟県外の児童・生徒との交流を目的とした、小中学生対象のサッカーフェスティバルを行う。	エントリー数 30チーム 600名 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)
41	プリマヴェーラフェスティバル	小学5年生以下を対象にした、サッカーフェスティバルを行う。	エントリー数 100チーム 1,500人 ※潟東スポーツフィールド 運営グループ主催分	—	指定管理者 (潟東スポーツフィールド運営グループ)

No.	事業名	事業内容	工程・数値目標		事業担当
			R1	R2	
指定管理者自主事業等					
42	スポーツ(スクール・セミナー)事業	3ヶ月を1期(一部のプログラムは不定期)として年間を4期に分け、主に活動地域の人々に対して、スポーツや健康づくり運動を実践するための機会と最新のエビデンスに基づいた指導を提供し、子どもから高齢者までの各ライフステージに応じたスクールを開催する。	回数:1,643コマ以上 延べ参加者:18,446人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	回数:1,643コマ以上 延べ参加者:18,446人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	指定管理者 (西蒲スポーツ振興グループ)
43	スポーツ(地域活動)事業	地域の団体と連携し、スポーツやフィットネス関連のイベントおよびセミナーを西川総合体育館および西蒲区内各所で実施する。	回数:50コマ以上 延べ参加者:575人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	回数:50コマ以上 延べ参加者:575人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	指定管理者 (西蒲スポーツ振興グループ)
44	スポーツ(トレーニングルーム指導)事業	効率良く継続的にトレーニングをしてもらうために、有資格者のスタッフによるマシンの取扱い・アドバイスを無料で行う。	回数:1,695コマ以上 延べ参加者:1,871人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	回数:1,695コマ以上 延べ参加者:1,871人以上 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	指定管理者 (西蒲スポーツ振興グループ)
45	角田山一周ハーフマラソン大会	角田山のふもとを一周するハーフマラソン大会の実行委員として企画・運営を行う。豊かな自然の中をランニングすることで、市民の体力向上や健康増進につなげる。また、地域住民からボランティアを募り、さらに西蒲区の特色を随所に活かすことでスポーツを通じた地域活性化を図る。	エントリー数 700人 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	エントリー数 700人 ※西蒲スポーツ振興グループ 主催分	指定管理者 (西蒲スポーツ振興グループ)